

第4回臨床腫瘍セミナー

「緩和ケア病棟における臨床宗教師の活動」

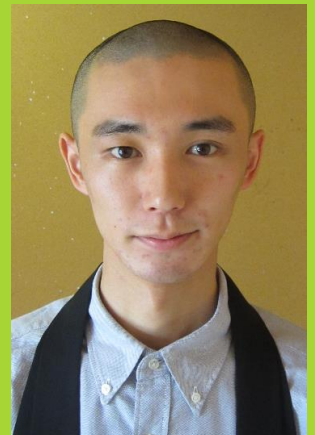
東日本大震災を契機に始まった「臨床宗教師」の活動は多岐にわたる。その一つに緩和ケア病棟でのスピリチュアルケア・宗教的ケアを通じた活動がある。本日は、臨床宗教師とは何か、また患者さんやご家族との関わりの実際と、そこ学ばせて頂いたことを紹介させて頂き、皆さまと共に、死にゆく人に寄り添うとはどういうことかを考えてみたい。

東北大学病院緩和医療科 臨床宗教師

講師 金田 諦晃 先生
(かねた たいこう)

プロフィール

宮城県栗原市出身。通大寺徒弟。駒澤大学仏教学部仏教学科卒業。曹洞宗大本山永平寺にて安居。東北大学大学院実践宗教学寄附講座主催、臨床宗教師研修第5期修了。東北大学大学院文学研究科博士課程前期2年の課程修了。2014年9月より東北大学病院緩和ケア病棟にて臨床宗教師のボランティアとして活動。2016年6月より臨床宗教師の非常勤として勤務。



日時：平成30年1月16日(火)18時～19時

場所：福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室

参加無料／事前登録不要

補足

- ◆ がん治療に携わる医師、メディカルスタッフ及び、患者様、一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本学大学院生は、大学院授業要綱で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。履修票を忘れずにお持ち下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL:024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp
【次回予定】平成30年2月27日(火) 18時～19時 / 福島県立医科大学11号館 第2臨床講義室
(講師)東京大学/大学院 新領域創成科学研究科 複雑理工学専攻 講師 佐藤 一誠(サトウ イッセイ)先生